

令和4年11月の活動日記

11月2日（水曜日）宝塚市戦没者追悼式



ソリオホールにて「宝塚市戦没者追悼式」を執り行いました。

戦没者のご遺族並びにご来賓の皆様のご臨席を賜りながら、戦禍に遭われ亡くなられた全ての御霊(みたま)に向かい、衷心より哀悼の誠を捧げました。

終戦から77年という長い歳月を迎えた現在においてもなお、武力衝突や紛争が各地で発生し、ロシアによるウクライナ侵略などで多くの方々が犠牲になっています。戦争の惨禍を二度と繰り返さないためにも平和で希望に満ち溢れるまちづくりを進めてまいります。

11月3日（木曜日・祝日）宝塚市観光大使サファイア任命式



手塚治虫記念館にて第11期の宝塚市観光大使リボンの騎士「サファイア」任命式を開催し、新たにサファイアとなられる河西美帆(かわにしみほ)さん、中之蘭佳純(なかのそのかすみ)さんの2名に任命証を手渡しました。

今回は53名の応募を頂き、お二人は厳しい選考を勝ち抜いて第11期宝塚市観光大使リボンの騎士「サファイア」に選ばれました。本当におめでとうございます。お二人には、手塚治虫先生の作品から生まれたオンリーワンの観光大使として、日本国内はもちろん、世界中に向けて、宝塚市の素晴らしさを発信していただきたいと思っております。

令和4年11月の活動日記

11月5日（土曜日） 「がんばろう！商店街事業」 All Apia Special Illumination点灯



アピア逆瀬川のイルミネーション点灯式にご招待いただき、出席しました。
このイベントは、アピア名店会・アピア3店舗会・アピアきた名店会の3つの商店会が一致団結し、地域の活性化のために企画・実行されたものです。宝塚市出身のお笑い芸人・ガクテンソクのお二人の登場や、お酒やお菓子のふるまいもあり、多くの皆様楽しんでいただけたイベントとなりました。
宝塚の商業発展、活力あるまちづくりは、決して行政だけで実現できるものではなく、主役である市民、そして市内事業者の皆さまのお力が必要不可欠です。今後も引き続き、本市商業振興のさらなる発展に向けて取り組んでまいります。

11月6日（日曜日） 浜松市・宝塚市文化交流事業



静岡県浜松市の合唱団「ジュニアアクワイア浜松」の皆様がベガ・ホールで開催された宝塚市民合唱祭にゲスト出演し、「浜松市歌」を含む5曲を披露してくださいました。
中高生の団員の皆様の歌声は、まるで“天使の歌声”のように美しく、心が洗われるようでした。合唱祭終了後には、宝塚少年少女合唱団との交流会を開催し、ゲームや記念品の交換を通して、絆を深めました。
浜松市と本市はすみれの花を通じた交流を長年続けており、平成26年度からは両市の絆を一層深めるため、文化交流を行っています。今回の交流はコロナ禍で2年延期となっていました。ようやく実現することができて嬉しく思います。今後は安心して文化芸術を楽しめる世の中になることを願いますとともに、市民の皆様にご協力いただきながら、両市の交流を進めてまいります。

令和4年11月の活動日記

11月6日（日曜日） 第64回宝塚市展表彰式



宝塚文化創造館で「第64回宝塚市展表彰式」を開催しました。
本市展は、市民の皆様の創作活動を奨励し、文化芸術を振興することを目的に昭和30年から開催しています。昨年に引き続き、今年も文化芸術センターを会場に、洋画、彫刻・立体造形、写真、デザイン、書、工芸、日本画の7部門の入選作品361点を展示しました。表彰された方の作品はもちろんですが、どの作品も素晴らしく、皆様の作品に込めた思いを感じながら、芸術に触れた一日となりました。

11月7日（月曜日） 買いもん行こカー出発式



「コープ宝塚 買いもん行こカー」出発式にお招きいただき、出席しました。
「買いもん行こカー」とは、コープ宝塚様の車が地域を回り、買い物に困っておられる方々に対してスーパーとご自宅の送迎をおこなう取り組みです。宝塚市では、高齢の方や、障碍(がい)のある方、妊産婦の方など、身体的な事情やお住まいの地域の交通事情から買い物に出かけることが困難な方が多数いらっしゃいます。本事業に関わっていただいている方々に感謝するとともに、私も地域福祉の推進に取り組んでまいります。

令和4年11月の活動日記

11月11日（金曜日） 私立保育園5歳児交流運動会



末広中央公園で開催された「私立保育園5歳児交流運動会」に出席しました。コロナ禍により、3年ぶりの開催となった交流運動会ですが、保育の現場でも多くのご苦労がある中、この日のためにたくさんの準備や調整をされたものと思います。素晴らしいお天気の下、子どもたちの笑顔が輝いて見えました。同じ保育園のお友だちだけでなく他の保育園のお友だちも集まる交流運動会を思いっきり楽しめることをとても嬉しく思います。

11月12日（土曜日） 良元コミュニティ花ランドまつり



良元小学校で開催された「第28回良元コミュニティ花ランドまつり」に参加しました。フラワーアレンジや木工の体験、キックターゲットやストラックアウトといった遊びのコーナーなど、地域の皆様のアイデアで様々なブースが用意され、盛大に開催されました。秋晴れの下、皆様と一緒に楽しいひと時を過ごしました。

令和4年11月の活動日記

11月12日（土曜日） 県立宝塚高等学校創立60周年記念式典



兵庫県立宝塚高等学校創立60周年記念式典に出席しました。宝塚高校は、本市初の県立高校として創立され「県宝(けんぼう)の愛称で親しまれています。「人づくりの県宝」を建学の精神として、学力向上や生徒が主体的に取り組む学校行事など充実した教育活動を積み重ね、多くの卒業生を輩出してこられました。これからも、多くの県宝生の皆さんが、自らの夢に向かって飛躍していかれることを願っています。

11月16日（水曜日） 第57回商工優秀・優良従業員表彰



宝塚商工会議所多目的ホールで「第57回商工優秀・優良従業員表彰」を開催しました。宝塚市、宝塚商工会議所との共催で開催しており、企業の発展のため、職務に精励されている従業員を表彰しています。本日、受賞された皆様は、他の従業員の模範となって長年勤務された方々や、今後益々の活躍を期待される方など、地域を支え、未来を担っていただいている方々です。今後ますますご精励いただき、それぞれの分野においてより一層ご活躍されることを期待しています。

令和4年11月の活動日記

11月18日（金曜日） 宝塚生活大学閉講式



男女共同参画センターで実施された「令和4年度宝塚生活大学閉講式」に出席しました。

昨今、消費者を取り巻く環境は急速に変化しており、宝塚生活大学では、消費者市民として今の生活に必要な知識や情報を学習することができます。受講生の皆様には、来年もご健勝で、そしてまだ参加したことのない友人・知人をお誘いの上、この大学で学ばれることを期待しています。

11月20日（日曜日） 宝塚市消防団消防操法大会



西谷にて「第45回宝塚市消防団消防操法大会」を開催しました。

本市は、災害に強く、安全でいつまでも快適に住み続けることができるまちづくりの実現に向け、特に西谷地区においては、消防団を中核として地域防災力の充実強化を図り、住民の皆様のを安全を確保していただいています。

本日は火災現場を想定した実践的な操法大会を開催し、各分団が競い合いながら消防の技術を向上させること、大変意義のあるものだと強く感じます。この大会のために夜間、休日と練習に励まれたことに敬意を表します。

令和4年11月の活動日記

11月23日（水曜日・祝日） 第14回介護を考える市民フォーラムin宝塚



ソリオホールで開催された「介護を考える市民フォーラムin宝塚」に出席しました。このフォーラムは、介護が必要になっても安心して暮らせるまちを目指して、市と介護保険事業者協会が共催するものです。講演では、特定非営利活動法人ふうせんの会の方が登壇し、「求められるヤングケアラーへの市民の気づき」と題してお話しされました。同会は、ヤングケアラーご本人やヤングケアラーだった人たちが集まり、同じような立場の人たちが暮らしやすい社会の実現に向けて活動しています。

介護を取り巻く環境は、高齢者人口の増加や介護人材不足、さらにコロナ禍で一層厳しさを増していますが、市は介護事業所や市民の皆様と連携して、すべての高齢者が住み慣れた地域で一人ひとりの能力に応じ、自立した日常生活ができる社会の実現を目指して取り組んでまいります。

11月23日（水曜日・祝日）高司小学校区ほのぼの集会2022



高司小学校区ほのぼの集会に参加しました。同小学校の体育館を会場に、高小金管バンドの演奏で幕開け、3年ぶりの出場で一生懸命演奏する姿に、会場が優しく和やかな雰囲気になりました。子どもたちの人権作品表彰では私から一人ひとりに表彰状をお渡しすることができました。また、プロのなわとびプレーヤーで、世界大会で優勝経験のある、黒野寛馬さんがゲストで登場し、三重飛びや「はやぶさ」など次々と繰り広げられる圧巻のパフォーマンスに拍手喝采でした。地域の皆様の行事にご一緒させていただき、楽しいひと時を過ごしました。

令和4年11月の活動日記

11月23日（水曜日・祝日） 宝塚ユネスコ協会「絵で伝えよう！わたしの町のたからも



文化芸術センターで、宝塚ユネスコ協会と市教育委員会が主催する「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展を鑑賞しました。市内の小学校児童が「宝塚のたからもの」をテーマに描いた作品91点を展示しています。子どもたちがよく知っている宝塚大劇場や手塚治虫記念館、西谷の自然や2つ目の市花になったダリア、ベガ・ホール、身近なまちの風景や消防車などもあり、様々な視点から、自分にとって大切な町のたからものとして、力強く鮮やかに表現されていました。子どもたちの町を大切に思う気持ちが伝わってきて、とても嬉しく思いました。

11月23日（水曜日・祝日） 第31回宝塚芸術展



文化芸術センターで開催された「第31回宝塚芸術展」を鑑賞しました。宝塚市文化連盟に所属するアーティストの作品展で、写真、洋画、彫刻・立体造形、書、デザイン、工芸、日本画の作品が出展されました。7部門で122点、バラエティに富んだいずれも個性豊かな作品ばかりで、作家の思いに想像をめぐらしながら、楽しく拝見しました。写真は宝塚市大使の中辻悦子さんの作品です。文化芸術のまち宝塚を象徴する展覧会としてこれからも楽しみにしています。

令和4年11月の活動日記

11月25日（金曜日） 宝塚市民生委員・児童委員連合会全体会



ソリオホールで開催された「宝塚市民生委員・児童委員連合会全体会」に出席しました。令和元年12月に宝塚市民生委員・児童委員の委嘱を受けられてから3年が過ぎ、任期満了を迎えられる皆様に感謝をお伝えしました。この3年間、色々なことがありましたが、中でも新型コロナウイルス感染症が私たちの生活に及ぼす影響は大きく、誰もが不安を抱えながら日々を過ごしてきました。そのような中、民生委員・児童委員の皆様が様々な工夫により、訪問活動や地域での見守りを継続してくださり、コロナ禍でも人と人とのつながりが絶えることがありませんでした。皆様の温かいお心と「地域のために」という強いお気持ちに心から感謝しています。

11月27日（日曜日） 第68回宝塚母親大会



男女共同参画センターで開催された「第68回宝塚母親大会」に出席しました。「生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます」という提言のもと、平素より、男女共同参画社会実現のためにご尽力いただいていますことに敬意を表します。全ての女性と子どもが平和で暮らせるジェンダー平等な社会を実現できるよう、全力で取り組んでまいります。

令和4年11月の活動日記

11月27日（日曜日） 年末の交通事故防止運動出発式
第30回宝塚交通安全市民カーニバル



末広中央公園で開催された、宝塚警察署主催の「年末の交通事故防止運動出発式」にご招待いただき、出席しました。

晴天に恵まれたことから、子ども連れの家族などたくさんの方々が見に来られ、ずらりと並んだパトカーや白バイ、そして兵庫県警音楽隊の演奏やダンスを楽しんでいました。

「年末の交通事故防止運動出発式」終了後は、中央公民館で開催された「第30回宝塚交通安全市民カーニバル」を見学しました。防犯グッズ・自転車ヘルメットの展示や、啓発DVDの上映、交通安全ポスターの展示など、交通安全について子どもから大人まで楽しめる内容となっていました。

犯罪や交通事故の防止のためには、啓発や対策が重要であり、今後も警察やその他の関係機関と連携を図りながら、市民の皆様の安全安心の確保に取り組んでまいります。

令和4年11月の活動日記

11月29日（火曜日） 第43回宝塚市技能功労者表彰式



中央公民館で「第43回宝塚市技能功労者表彰式」を開催しました。
長年にわたり同一職種に従事され、その職種の指導的立場であり他の技能労働者の模範と認めた8名の技能功労者に表彰状及び記念品の贈呈を行いました。

本日受賞された技能功労者の皆様にお一人ずつスピーチをしていただき、これまでのご経験や、この度の受賞に際してのお言葉をいただきました。このような時世のさなかでも、自らの仕事に強い熱意を持ちながら技術の研鑽や承継に取り組まれており、その素晴らしい「技能」により本市の技術発展や産業振興が支えられているということを改めて感じる事ができました。

今後どうかお健やかで、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。